

石見銀山

福光石・石切り場

ふくみついでし

見学のご案内

2011年3月開始

室町時代から
古来四百年以上続く
現役の採石場

何気ない山道を抜けて
岩山の間を潜ると
淡い青緑色に
浮かび上がる
幻想的な地下空間が
現れる

天井や壁一面に残された
採掘時の切削跡が
まるでどこか別の国へ
続いているような
不思議な景観を
作り出している

ひんやりとした坑内では
今も採石作業が
続いている

巨大地下空間
広がる

[石切り場 見学のご案内]

時間 9:00~17:00

休日 年中無休（年末年始を除く）

料金
基本料金（1~5名まで） 1,500円
6名以上 お一人増えるごとに300円増
例）4名~1,500円
7名~2,100円 1,500円（基本料金）+600円（2名×300円）

所要時間 40~60分

受付 要予約・ガイド付き ※ご予約は毎日承っております
※ご予約無しでは見学できません

ご予約 やきもの館（年末年始・臨時休館あり）

お問合せ ☎ 0855-65-4139 受付時間 9:00~17:00

要予約

主催 NPO 法人石見ものづくり工房
施設協力 有限会社坪内石材店

福光石について

石の種類と生成

● 種類

凝灰岩（火山灰など、火山噴出物が主成分の堆積岩）

● 生成

今から1500～1600万年前、日本列島が大陸から分かれ始めた頃、海底火山から噴出された火山灰などが海底に堆積し、長い年月をかけて凝灰岩と呼ばれる岩石になりました。このことから、福光石は日本列島と同じ時間を共有する石とも言えます。

特徴

- 淡い青緑色の、目に優しく、身体に優しい岩石です。
- 水に濡れても滑りません。石の温かさ、ソフトな感触を体感できます。
- 吸音性があり、美術館など静寂を必要とする場所の床材などに最適です。
- 適度な吸水性があり、土壁や木材と同等に湿度の調整を行います。
- 有害なガスや嫌な臭いを吸着します。
- 熱を遠赤外線に換えて放出する能力に優れています。

福光石の歴史

室町時代には、既に地元の人々により福光石の採掘・加工が行われていました。石見の国（島根県西部）を中心に、当時の信仰や生活に必要な石製品（神社仏閣・住宅・造園・土木等）全てを賄い、近隣の広島県・山口県にまで販路を広げ、出雲の来待と共に、明治時代まで山陰地方を二分する石製品の一大産地として栄えました。なかでも江戸時代中期に、福光石で刻まれた石見銀山の羅漢像500体は、全く損傷もなく、当時の石工のノミも鮮やかな石像として現存しています。また、江戸時代に作られた各種石製品が各地に現存し、今も使用されています。

現在は、福光石の持つ温かさ、優しい感触を活かす建築・造園用石材として、県内外に加工した石材を販売しています。



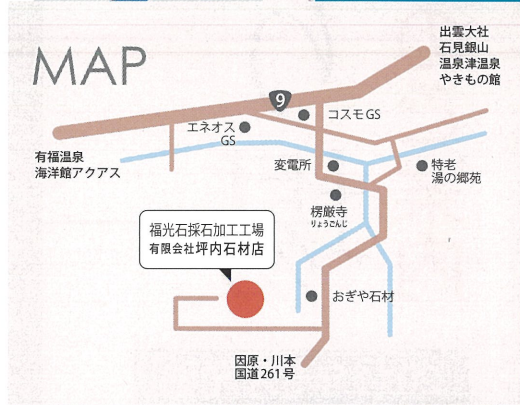
アクセス

福光石採石加工工場
有限会社 坪内石材店

〒699-2514
島根県大田市温泉津町
福波大字福光イ108-1

お車で...

- JR山陰本線温泉津駅から5分
- やきもの館から10分
- 出雲大社から75分
- 石見銀山から30分
- しまね海洋館アークアスから45分



福光石を使った施設



しまね海洋館アークアス
(島根県浜田市)



ソフトビジネスパーク島根
テクノアークしまね
(島根県松江市)



玉造温泉 佳翠苑皆美
(島根県松江市)



石見銀山 羅漢寺の石橋
(島根県大田市)

主催 NPO 法人石見ものづくり工房

施設協力 有限会社坪内石材店